

きたひろしまの
教 育

平成 24 年度

北広島市教育委員会

「きたひろしまの教育」平成24年度 目次

……北広島市民憲章……

I 教育全般

1. 北広島市の教育理念 …………… 1
2. 北広島市教育基本計画(2011-2020)…………… 2～4
3. 平成24年度 教育行政執行方針…………… 5～8
4. 平成24年度 教育施策体系…………… 9
5. 平成24年度 予算（平成24年度予算、教育費の課別内訳） …………… 10～11
6. 教育委員、行政組織（行政組織図、各種審議会・委員会等の状況） …………… 12～13
7. 特集 北広島団地内小学校の統合…………… 14～15
8. 北広島市内の教育関係施設…………… 16

II 学校教育

1. 北広島市立小・中学校一覧 …………… 17
2. 通学区域 …………… 18
3. 各学校の概要 …………… 19～34
4. 児童生徒数等の推移（児童生徒数の推移、教職員数、卒業生の進路） …………… 35～36
5. 幼児教育（就園状況、就園奨励費制度） …………… 37
6. 特別支援教育（特別支援学級設置状況、通級指導教室設置状況） …………… 38
7. 就学援助（認定者数推移、項目別支出額、支給内容、
奨学金、高等学校等入学準備金） …………… 39～40
8. 学校保健（尿・ぎょう虫卵検査・心臓・結核検診、学校医名簿） …………… 41～42
9. 通学費助成 …………… 43～44
10. 学校給食（施設の概要、給食費の状況、栄養所要量、給食献立） …………… 45
11. 北広島市内幼稚園及び高等学校等一覧 …………… 46

III 児童・生徒の健全育成

1. 生徒指導（不登校児童生徒数、適応指導教室通級状況） …………… 47
2. 健全育成（不審者等発生状況、青少年の問題行動） …………… 48
3. 相談状況（子供サポートセンター、教育相談員、
心の教室相談員、スクールカウンセラー） …………… 49～50

IV 生涯学習

1. 平成23年度 生涯学習関係事業実績 …………… 51～52
2. 平成24年度 生涯学習関係事業計画 …………… 53
3. 社会教育施設（施設概要、各種事業、利用状況等）
 - （1）芸術文化ホール …………… 54～55
 - （2）図書館 …………… 56～57
 - （3）総合体育館及び体育施設 …………… 58～59
 - （4）中央公民館及び地区公民館 …………… 60
4. 文化財 …………… 61～63

V 教育関係沿革

65～67

北広島市民憲章

前 章

わたしたちは、「青年よ大志をいだけ」のこころを受けつぐ北広島市の市民です。
わたしたちのまちは、広島県人らによって築かれ、北海道の寒地稲作をうみだした、
誇りある伝統をもつまちです。

わたしたちは、いま歴史への新しい歩みを進めようとしているこのまちと、自分のく
らしをしっかりとみつめ、自分に何ができるかを問いかけながらこの憲章を実践します。

第1章 まもろう 歴史がはぐくむ豊かな風土

- (1) 豊かな緑を守り、自然を愛するやさしい心を育てたい。
- (2) 自然との交流のなかで、スポーツやレジャーを楽しみ、生活にゆとりをもたせたい。
- (3) 市の木、市の花を愛し、やすらぎのある環境をつくりたい。

第2章 つなごう 心のかようたしかなきずな

- (1) あたたかいことばをかけ合い、ふれあいの輪をひろめたい。
- (2) 思いやりの心をもって、ボランティア活動をひろめたい。
- (3) 地域の活動に関心をもち、進んで参加して交流を深めたい。

第3章 のばそう 未来をつくるたくましい力

- (1) 伝統を受けつぎ、汗する活動を通して創造の夢と力を育てたい。
- (2) 未来に目を開いて、自らを発展させていく英知と勇気をもちたい。
- (3) 幼いのちと若い力の健やかな成長を助けるために、おとなの連帯を進めたい。

第4章 きずこう 個性あふれる北の文化

- (1) 人とまちと自然のとけあった、幅広い文化環境をつくりたい。
- (2) 趣味や余暇を大事にし、進んで体験する心を育てたい。
- (3) 北国の四季に親しみ、風土に根ざした文化を育てたい。

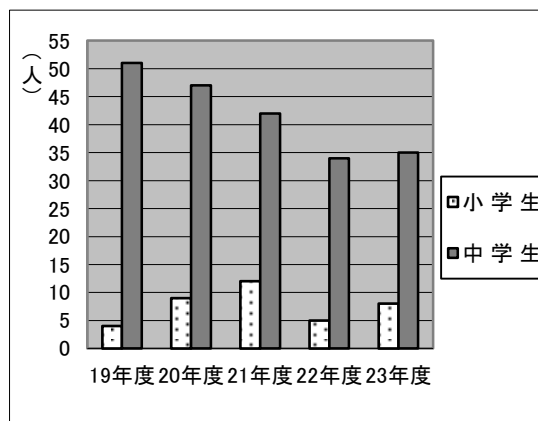
(昭和 59 年 4 月 1 日制定)

Ⅲ 児童・生徒の健全育成

生徒指導

○不登校児童生徒数 (各年度末現在)

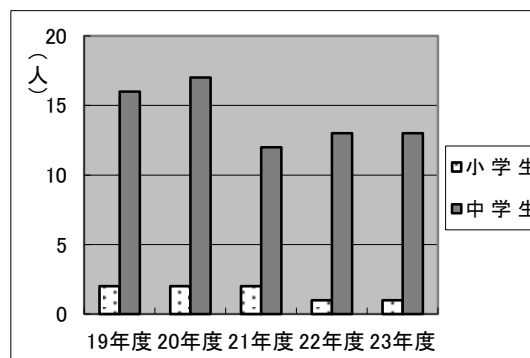
	不登校児童生徒数		
	小学生	中学生	合計
19年度	4	51	55
20年度	9	47	56
21年度	12	42	54
22年度	5	34	39
23年度	8	35	43



注1 不登校児童・生徒数は、病気・けが以外で、連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒の人数。
 注2 平成22年度の不登校児童生徒の割合は、北広島市0.72%、北海道1.00%、全国1.13%となっています。
 注3 平成23年度、児童生徒総数に対する不登校児童生徒の占める割合は、0.80% (小学校0.20%、中学校1.98%) となっています。(平成23年度北海道、全国の数値は未発表)

○適応指導教室通級状況 (各年度末現在)

	適応指導教室「みらい塾」在籍数		
	小学生	中学生	合計
19年度	2	16	18
20年度	2	17	19
21年度	2	12	14
22年度	1	13	14
23年度	1	13	14



< 北広島市適応指導教室「みらい塾」(平成10年8月に開設し平成16年6月に改築) >

1 基本方針

- 集団生活への適応力を高め、学校復帰を目指します。
- 生活リズムの回復と健康な生活習慣の定着を図ります。
- 育ちの過程で欠落したと思われる発達課題を探り、育ち直しを支援します。
- 生徒及び保護者へ継続的に相談活動を行い、進路への自覚と実現を目指します。

2 対象生徒

原則北広島市立小・中学校に在籍し「遊び・非行型」以外の原因による不登校の児童生徒。

3 指導・相談内容

- (1) 開室日: 毎週月曜日～金曜日
- (2) 開室時間: 午前10時～午後2時30分
- (3) 休業日: 土曜日、日曜日及び祝祭日
(夏季、冬季及び年度始め・末の長期休業は、北広島市立小・中学校に準ずる)
- (4) 指導内容: 学習指導、表現活動、体育活動、体験活動(社会体験・自然体験・栽培調理体験等)
- (5) 指導体制: 適応指導教室指導員 3名(内1名教育相談員兼務)
- (6) 支援体制: サポートスタッフ、教科指導講師、大学生ボランティア、行事ボランティア(大学生や民生委員児童委員)、学校からの支援

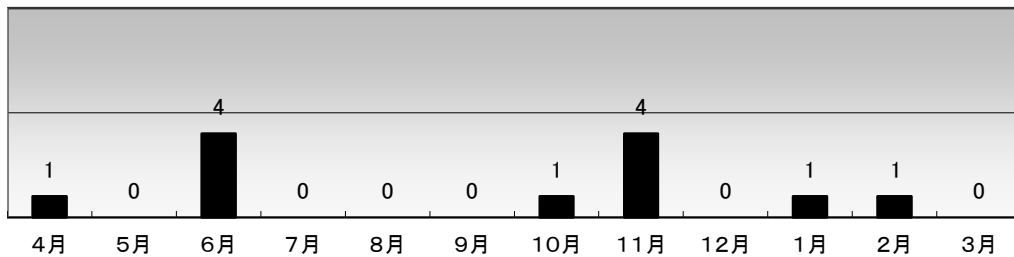
健全育成

○痴漢・変質者・不審者(車・電話)発生状況

(平成24年3月末現在)

	身体に触る	声をかける	下半身露出	不審者・車	不審な電話	その他	計	平成22年度
東部地区		2	1				3	5
西の里地区		3	2		1		6	8
大曲地区		2					2	6
西部地区							0	1
広葉中学校区		1					1	2
緑陽中学校区							0	2
計	0	8	3	0	1	0	12	24

月別発生状況



注1 平成22年度に比べ発生件数12件減少しました。内容では声かけが66.7%を占めています。月別発生では、6月、11月が4件と高くなっています。

注2 各地区での見回り活動や青色回転灯パトロール活動などにより、不審者の出没が抑えられています。

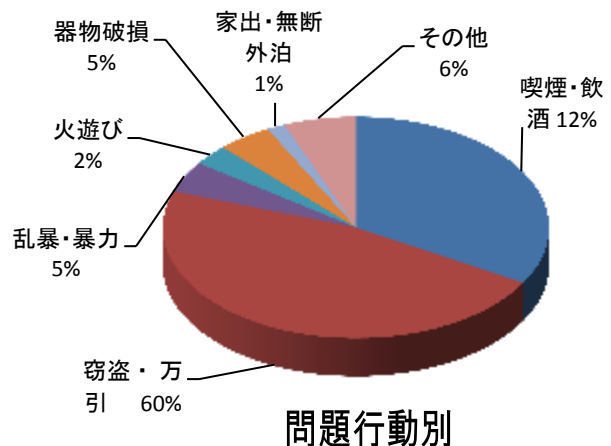
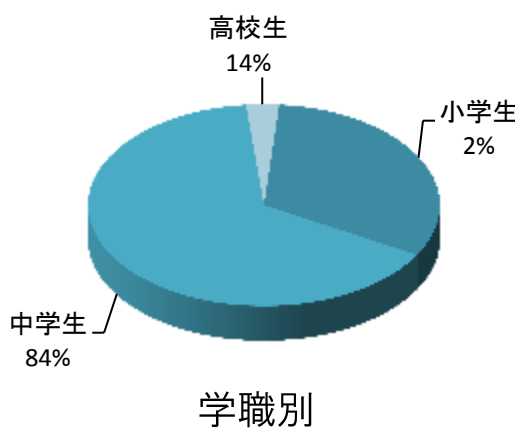
○青少年の問題行動

(平成24年3月末現在)

	小学生	中学生	高校生	計	平成22年度
飲酒・喫煙		22		22	5
窃盗(万引き等)	20	11		31	25
怠学				0	0
乱暴・暴力		1	2	3	1
火遊び	1	1		2	1
器物破損		3		3	2
家出・無断外泊		1		1	6
その他		4		4	2
計	21	43	2	66	42

注1 平成22年度に比べ問題行動は24件増加しました。

注2 飲酒・喫煙が22件と平成22年度の5件から大幅に増加しました。複数による行為が目立ちました。



相 談 状 況

○子どもサポートセンター相談状況

・形態別の相談延べ件数(単位:件)

相談形態	電 話	面談(来室相談)	家庭・学校訪問	平成23年度
相談件数	17	234	30	281

・相談内容の内訳 (単位:人)

相談内容	不 登 校	学 校 生 活	学 習 関 係	進 路 問 題	家 庭 教 育	性 格 ・ 行 動	非 行 ・ 問 題 行 動	心 身 の 健 康	発 達 障 害	そ の 他	合 計	平 成 22 年 度
相談件数	122	49		1	51	16		8	34		281	309

※これまで同様に不登校の相談が多く、全体の43.4%を占めています。

※相談者の内訳は、児童生徒21人、保護者212人、教職員46人、その他2人となっています。

○教育相談員 相談件数(青少年電話相談を含む)

(平成24年3月末現在)

相談内容	就 学 前	小 学 生	中 学 生	高校生・成人	計	平成22年度
不 登 校		4	14		18	95
学 校 生 活		10	20	3	33	39
学 習 関 係			8		8	10
進 路 問 題			27	3	30	23
家 庭 教 育			1		1	3
性 格 行 動		4	12	1	17	12
非行・問題行動			1	1	2	0
心身の健康		1	3	1	5	7
連 携・支 援			6		6	80
そ の 他		1	2	3	6	2
計	0	20	94	12	126	271

・ 学校生活の相談が26.2%、進路問題の相談が23.8%を占めています。

・ 相談対象者は中学生が94人と74.6%を占めています。

・ 相談者は適応指導教室「みらい塾」の通級生の母親が多く、全体の55%を占めています。

○心の教室相談員(小学校10校)

(平成24年3月末 現在)

相談内容	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	教職員	保護者	その他	合計
友人		2	29	34	72	10				147
家庭		1	1	5	2	1		4		14
学業										0
身体					1					1
その他		11	1	1	3	8		12		36
計	0	14	31	40	78	19	0	16	0	198

平成22年度の相談件数は208件。

○心の教室相談員(中学校6校)

(平成24年3月末 現在)

相談内容	1年生	2年生	3年生	教職員	保護者	その他	合計
友人	2	6	35		2		45
家庭	40	6	40	3	53		142
学業	18	7	23				48
身体	1		3				4
その他	1	1	5				7
計	62	20	106	3	55	0	246

平成22年度の相談件数は303件。

○スクールカウンセラー(中学校6校)

(平成24年3月末 現在)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
いじめ													
不登校	14	17	36	27	24	18	46	33	22	10	15	6	268
暴力行為													
友人関係	1						2		5				8
性の悩み													
教師との関係				1									1
親子関係			2	2	1		9	6	4	3		1	28
虐待													
その他	25	30	31	28	12	31	20	16	21	16	27	30	287
計	40	47	69	58	37	49	77	55	52	29	42	37	592

平成22年度の相談件数は426件。

その他は、学習進路、発達障害、学校生活など。

きたひろしまの教育

平成24年度

発	行	平成24年6月
編集・発行		北広島市教育委員会
		北広島市中央4丁目2番地1
		電話 011-372-3311 (代表)